

市民憲章を推進する京都市の取り組み

緑化の推進

まちの緑化を推進するため、市民ぐるみで街路樹のない歩道に木や花を植えたり、老朽化した街路樹の植替えなどをしています。緑化費用の助成や花壇の維持など市民や企業が直接参加できる制度もあります。



DO YOU KYOTO?

毎月16日を「DO YOU KYOTO?デー」(環境に良いことをする日)として、バス・地下鉄などの公共交通機関の利用、屋外照明の消灯などを呼びかけています。また、「世界の京都・まち美化市民総行動」やマイバック持参など、市民ぐるみでごみの削減に取り組んでいます。



地域の安心・安全

「学区の安心安全ネットワーク」への支援、防犯カメラを設置する地域団体への補助に加え、市民の皆様・市・京都府警察が一体となって「世界一安心安全・おもてなしのまち京都」を目指して地域ごとに防犯活動や防犯環境の整備を進めています。



文化を生かしたまちづくり

京都には、日々の暮らしに茶道、華道や着物、和食、京町家などの伝統的な文化が息づいており、それを支える地域コミュニティがあります。文化庁移転決定を契機に、もうした京都の文化を生かしたまちづくりを進めています。



『トラベル・アンド・レジャー』誌 2年連続で世界1位

『トラベル・アンド・レジャー』誌で2年連続「ワールドベストティ」(世界一魅力的な都市)に選ばれるなど、京都は世界中から注目を集めています。観光ウェブサイトでは13カ国語に対応し、海外への情報発信に力を入れています。



市民憲章推進者の表彰

地域の美化活動や福祉ボランティア、青少年の健全育成、伝統行事の保存継承など、市民憲章を率先して実行されている方々に対して、毎年京都市長から表彰が行われています。平成28年度は個人200名、団体11団体が表彰されました。



市民憲章をはじめ、推進テーマや実践目標、行動例は、京都市ホームページにも掲載しています。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000179116.html>

京都市市民憲章 検索

京都市市民憲章推進協議会

事務局 京都市総合企画局市長公室広報担当

〒604-8571 中京区寺町通御池上る上本能寺前町488
電話／075-222-3094 FAX／075-213-0268

この印刷物が不要になれば
「贈りみ」として古紙回収等へ!



京都市
CITY OF KYOTO



平成28年7月 京都市印刷物 第284257号

回覧してください



もっと
し
知らう!

きょうとし
京都市
しみんけんじょう

市民憲章

きょうと うつく めた
京都をより美しく、豊かにする
まちのみんなの約束ごと

しみんけんじょう 60周年



しみんけんじょう
市民憲章ってなんだろう？

なかめん
答へは中面に！



しみんけんしょく 市民憲章とは...?

京都市市民憲章は、私たちのまち、京都を美しく豊かにするために、市民の守るべき規範として、昭和31年に市民の皆様の手により制定されました。今まで、住みよいまちづくりのために大切にしたいみんなの約束ごととして大きな役割を果たしています。市民憲章は全国600以上の都市で制定されていますが、京都市の市民憲章が日本で最初にできた市民憲章と言われています。

しみんけんしょく つまり市民憲章とは

まちをよりよく、もっと好きになるために
大切にしたいみんなの約束ごとです。

// 声に出して読んでみよう! //

きょうとししみんけんしょく 京都市市民憲章

わたくしたち京都市民は、国際文化観光都市の市民である誇りをもって、
わたくしたちの京都を美しく豊かにするために、市民の守るべき規範として、ここにこの憲章を定めます。
この憲章は、わたくしたち市民が、他人に迷惑をかけないという自覚に立って、
お互いに反省し、自分の行動を規律しようとするものであります。

わたくしたち京都市民は、

- 美しいまちをきずきましょう。
- 清潔な環境をつくりましょう。
- 良い風習をそだてましょう。
- 文化財の愛護につとめましょう。
- 旅行者をあたたかくむかえましょう。

昭和31年5月3日制定

こかじょうとい
五箇条と言われる
5つの約束ごとで
定められているよ。

この市民憲章を日々の暮らしに生かし、より具体的な行動につなげていただくため、毎年「京都市市民憲章推進協議会」で定めた、「推進テーマ」と5つの「実践目標」とともに、身近に取り組むことができる「行動例」を紹介しています。「市民力」「地域力」などのあらゆる京都の力を合わせて、明るい未来を切りひらき、「京都に住んでいてよかった」と感じる魅力あふれるまちづくりを進めていきましょう。

// 歌ってみよう! //

市民憲章が制定された頃、市民憲章の歌は市内の小学校で歌われていました。楽譜を見てみんなで歌ってみましょう。

きょうとししみんけんしょく うた 京都市市民憲章の歌

渋谷 光明 作曲

あかるく

わたくしたち ちきょうーとし みんは

1. うつくしい まちを きずきましょ きずきましょ
2. せいつけつな かんきょうを きづくしましょ つくりましょ
3. よいふう しゅうを そだてましょ そだてましょ
4. ぶんかざいの あいごに つとめましょ つとめましょ
5. りょこうしゃを あたたかく むかえましょ むかえましょ

きょうとししみんけんしょく へいせい おんど 京都市市民憲章 平成28年度 5つの実践目標

平成28年度テーマ：文化の都・京都から、日本の心を世界に伝えよう

1

しぜん じかん きもち
自然やまちの美観を守り、
緑豊かな美しいまちにしましょう。

家の周辺や道路などの掃除を心がけ、ごみのポイ捨てをしないようにしよう。
また、緑豊かなまちのために、緑化活動に取り組もう。



2

「しまつのこころ」を大切に、
環境にやさしい暮らしを実践しましょう。

エコバッグやリユース食器の使用や、冷暖房の節電を意識するなど、
地球にやさしい暮らしを意識しよう。まずは、ごみを減らすところから。



3

ちいさな ないうつ
地域のつながりを大切にしながら、
安心・安全で健康に暮らせるまちをきずきましょう。

町内会や地域活動に積極的に参加して、ご近所付き合いを深めよう。
災害への備えをしっかりとし、いざという時はお互いに助け合おう。



4

世界に誇る京都の文化や伝統を
大切に守り伝えましょう。

京都にたくさんある文化財や伝統文化、歴史を見て、触れて、体験してみよう。
次の世代まで守り、世界へ発信していくことも大切な役目。



5

京都ならではの「おもてなし」を実践し、
京都の魅力を世界中の人に伝えましょう。

国内外からたくさんさんの観光客が訪れるからこそ、京都らしいおもてなし。
道案内や観光案内をして、あたたかくサポートしよう。



できることからはじめよう!

きょうと こととりれい
今日からはじめる行動例 (できることをチェックしてみよう)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> ごみやたばこの吸盤等のポイ捨てをしない。 | <input type="checkbox"/> 使いきり、食べきり、水きりの「生ごみの3きり運動」を心がける。 |
| <input type="checkbox"/> 身近な公園や街路樹などの緑を育てる。 | <input type="checkbox"/> 公共交通機関を利用する。 |
| <input type="checkbox"/> マイバッグ、マイボトルなどのエコグッズを使用する。 | <input type="checkbox"/> 町内会に参加するなど、地域とのつながりや交流を大切にする。 |
| <input type="checkbox"/> 日常的な門掃きを心がける。 | <input type="checkbox"/> 災害への備えをしっかり行い、災害時には互いに協力し合う。 |
| <input type="checkbox"/> 歩きながら携帯電話を使用しないなど携帯電話のマナーを守る。 | |
- わそうち まとうと しょくぶんか した
和装や京都の食文化に親しむ。
伝統文化の鑑賞など、文化への理解を深める。
京都の魅力を国内外から訪れる人に伝える。
- ほかの行動例については
京都市市民憲章 検索